

### まちのうごき

(7月1日現在)	(6月中)	
世帯数 14,944世帯	生れた人 81人	
人口 50,041人	亡くなった人 15人	
男 24,841人	転入した人 384人	
女 25,200人	転出した人 290人	

# 水を一滴にこの大切

## 水は限りある貴重な資源です

水は生命の源であり、私たち人間はもとより地球上のあらゆる生命の生存にとって欠かすことはできません。しかし、この大切な水も枯れつつ豊富でなく、いまや限りある貴重な資源となってきました。いま一度水をみなおし、水についての理解を深め、この限りある水を大切に使うよう心がけようではありませんか。

### 夏は

#### 「水枯れ」の季節

わたしたちのまちに初めて公営の水道が敷かれたのは、昭和二十六年。当時の京阪神急行電鉄(現在の阪急電車)が上植野町(西向日地区)に住宅を建て、その住宅に給水する目的で設置した水道を譲り受け、スタートしました。その当時、大部分の家庭は井戸水に頼っていました。それが今では、「じゃり前」と感じるほどにあたりから水が出るのはあたり前となりました。27年間の努力の結果が、他都市で見られるような「水枯れ」もなく、じゃり口をひねりさえすれば、たっぷりと水が出るようになったのです。

### 水は

#### 貴重な「資源」

く、真夏のひでり続きでもじゃり口をひねればおいしい水がすぐでてきます。市の水道は、地下水をくみ上げて、みなさんのご家庭にお送りしています。

### 洗濯がトップ 家庭での用途別使用

このうち、みなさんの家庭で使用された量は約四百万トンで、全体の約八〇％になります。家庭で使用されている水は用途別にみると、洗濯が全体の三〇％でトップ。ついで風呂の二三％、飲食の二二％、手洗・洗面等の一％……となっています。(別表参照)

### ムダな水は ありませんか

しかし、みなさん、ここでよく考えてみてください。これらに使った水にムダはありませんでしたか。わたしたちの毎日の生活で使う水の中には、ちょっと気をつければ使わずともよい水もあります。たとえば、バケツ洗いなら5杯ですむ洗濯も洗剤を放しのホース洗いは、30杯以上の水がいります。また、コップ3杯程度ですむ歯みがきも、流しっぱなしでは、1分間に約6ℓの水のムダになります。

＜家庭用水の用途別使用＞



### 第3浄水場

#### 排水の再利用 排水処理施設を建設

みなさんのご家庭において、水を大切にしている第3浄水場(物集町長野一)は、第七次拡張計画により昭和四十五年三月に重形式急流ろ過池による除鉄・除マンガン浄水方法を取り入れ建設されたもので、「水の基地」としてその機能を果たしています。

しかし、同浄水場の排水は水の放流先である妙宝池は近ごろ汚泥の堆積がひどくなり、また上層水の色度が鉄・マンガンにより極度に濃くなってしまいました。このため市では、環境浄化・排水の再利用の面から、昨年度に妙宝池改修工事を実施し、現在、第3浄水場の排水処理施設の建設にとりかかっています。

施設は、急流ろ過池等より排出される「鉄およびマンガン」を含む排水の沈殿「汚泥」を焼却処理し、また焼却に伴い発生する排水中の煤塵を除去するもので、工事費約四億円をかけた来年三月末に完成する予定です。工事期間中、市民のみなさんにご迷惑をおかけすることもわかりませんが、環境浄化・水資源の確保のためご協力をお願いします。

## 子どもを水の事故から守ろう

### ●こどものいのちを守る運動●

夏休みがはじまって早10日過ぎました。お宅のお子さんはお元気ですか。子どもたちにとって楽しい夏休みも、そのカゲにはこわい水の事故や交通事故がひそんでいます。子どもたちが夏休みを楽しく、安全に過ごせるよう、お母さん・お父さんは子どもの行動に充分注意しましょう。

